

アスパラガスのツマグロオオカスミカメの防除時期

福島県農業総合センター 生産環境部作物保護科

1 部門名

野菜－アスパラガス－病害虫防除

2 担当者

荒川昭弘・山内富士男

3 要旨

露地アスパラガスではカスミカメムシ類による被害が問題になる。農業総合センター内(郡山市)のほ場で発生消長を調査した。発生種はツマグロオオカスミカメであり、6月17日に越冬世代と思われる幼虫が1頭確認され、以降7月下旬から8月にかけて多発した(図1、第1世代)。防除適期は幼虫が急増する7月6半旬から8月3半旬頃と考えられた。

幼虫密度急増期にアクリナトリン水和剤を散布した結果、ツマグロオオカスミカメに対して長期間にわたる効果が見られた(図2)。

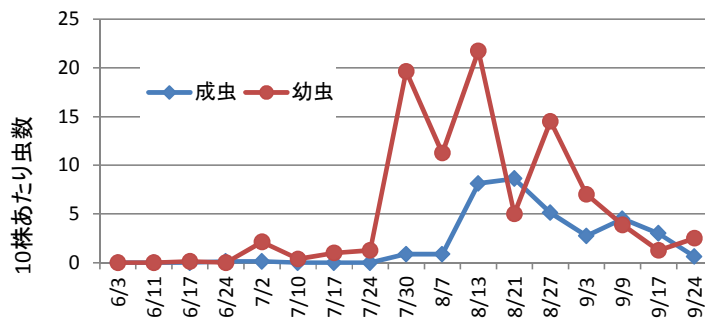


図1 露地アスパラガスでのツマグロオオカスミカメの発生推移
(2013年、農総セ)

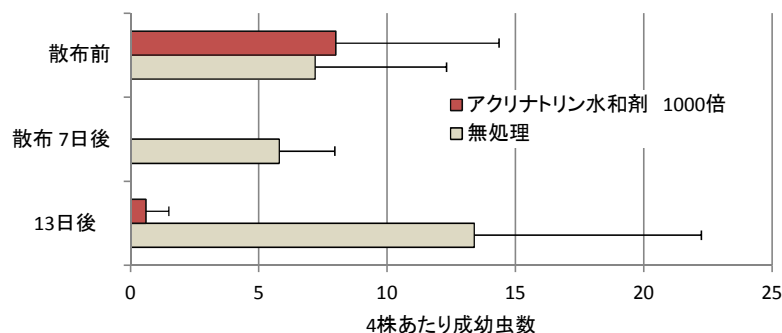


図2 殺虫剤のアスパラガスのツマグロオオカスミカメに対する防除効果
各区4株、5連制、7月31日に散布した。

4 成果を得た課題名

- (1) 研究期間 平成23年度～26年度
- (2) 研究課題名 難防除病害虫の防除技術の開発
- (3) 参考となる成果の区分 (指導参考)

5 主な参考文献・資料

平成25年度センター試験成績概要